



「家計」に例えたら

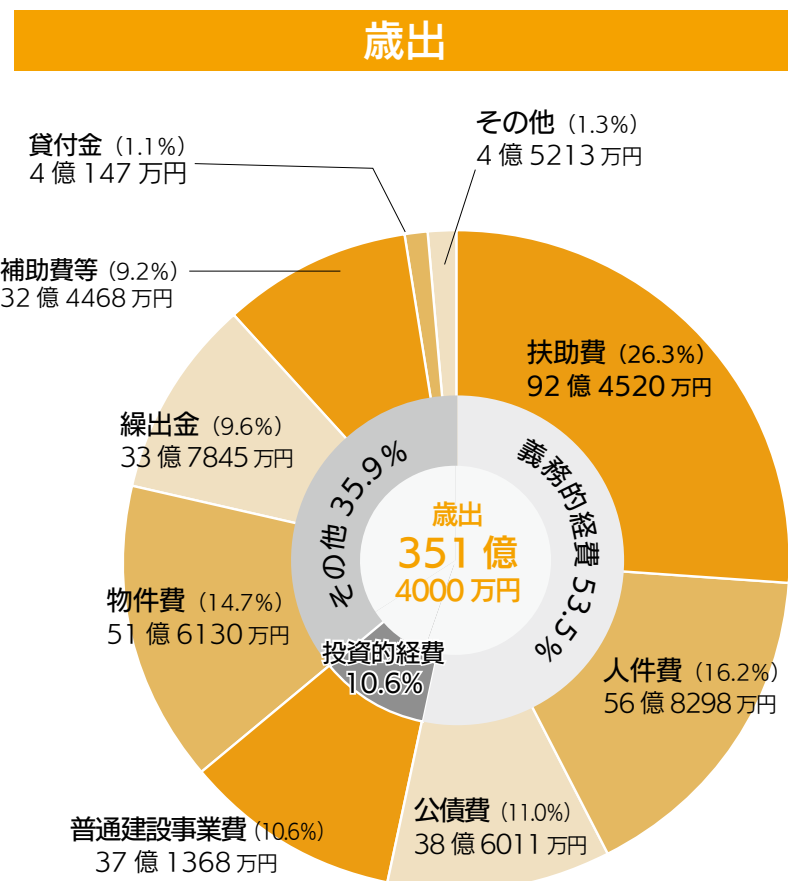
市の予算は、普段の生活とはかけ離れた金額です。そこで市の予算を10万分の1にして、1カ月の家計簿に置き換えてみました。

収入（カッコ内は予算科目）	金額
基本給（市税、使用料、手数料など）	82,000円
諸手当（地方交付税など）	103,000円
親からの仕送り（国県補助金など）	113,000円
銀行からの借入（市債）	18,000円
預金の取り崩し（繰入金）	33,000円
先月の残金	2,000円
合計	351,000円

支出（カッコ内は予算科目）	金額
食費（人件費）	57,000円
医療費、教育費など（扶助費）	92,000円
水道光熱費、物品購入費用（物件費）	52,000円
家や車などの修理、電気製品などの購入費用（普通建設事業費など）	38,000円
家族への仕送り、自治会費など（繰出金、補助費など）	66,000円
借入金の返済（公債費）	39,000円
友達に貸すお金（貸付金）	4,000円
雑費（その他）	3,000円
合計	351,000円

また物件費は、物価高騰の影響などにより、前年度より4億1157万円増の51億6130万円を計上しています。

骨格予算のため建設事業費を抑制して編成したことなどにより、普通建設事業費は、前年度より1億9608万円減の37億1368万円を計上しています。



グラフ内の用語説明

歳出

- 扶助費 高齢者や子ども、障がい者を支援するためのお金
- 公債費 市の借金を返済するためのお金
- 普通建設事業費 道路・水路や公共施設に必要なお金
- 物件費 事務費や消耗品費など消費的性質をもつ経費
- 補助費等 市が他の団体などに払う経費

歳入

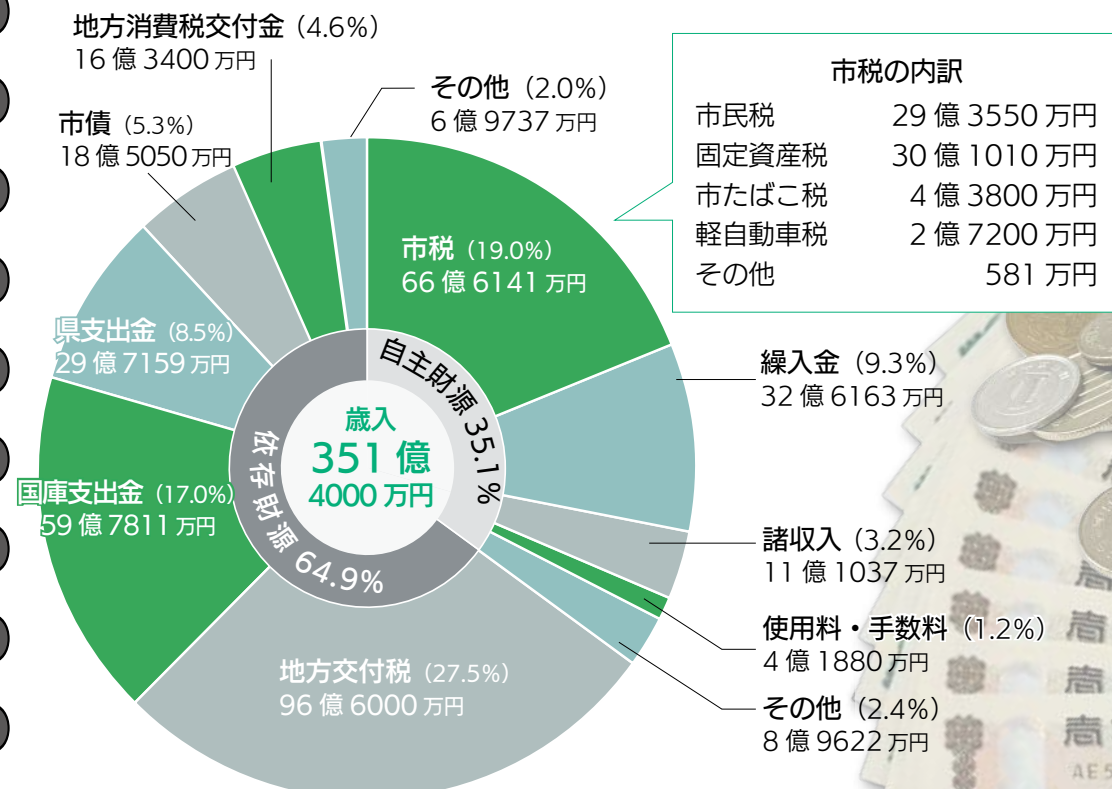
- 繰入金 積立金や他の会計から繰り入れるお金
- 地方交付税 市町村の財政力に応じて国から交付されるお金
- 国庫支出金 国から交付されるお金
- 県支出金 県から交付されるお金
- 市債 施設整備などの財源のために借り入れる市の借金

物価などの高騰で義務的経費大幅増

扶助費や人件費、公債費など必ず必要となる義務的経費は、前年度に比べ、13億5459万円増の187億8829万円を計上しています。

扶助費は、児童手当の拡充や子育て支援、障がい者支援などの経費が増加したことにより前年度比5億3754万円増の92億4520万円を計上しています。人件費は、昨年度の人事院勧告の反映などにより、前年度より4億6313万円増の56億8298万円を計上しています。

歳入



市税の内訳

市民税	29億3550万円
固定資産税	30億1010万円
市たばこ税	4億3800万円
軽自動車税	2億7200万円
その他	581万円

令和7年度一般会計

予算

351億4000万円を計上

令和7年度の柳川市一般会計予算が3月の市議会定例会で可決・成立しました。予算総額は351億4000万円と過去最大。昨年度の当初予算と比べて17億9700万円増加しました。4月13日に市長選挙があるため、今回の予算は選挙で選ばれた市長の政策判断が必要な新規事業を計上しない「骨格予算」として編成していますが、人件費や物価高騰による経費の増加などで、全体として大幅な増加となっています。

【問】市財政課財政係（☎77・8432）

今回の予算に計上していない新規事業などは、市長選挙後に「肉付け予算」として補正予算に計上します

市税と地方交付税共に大幅増

市税は、前年度の収納見込みや税制改正などを勘案し、前年度に比べ1億7920万円増の66億6141万円を計上しています。地方交付税は前年度比7億1000万円増の96億6000万円を計上。また、市債は前年度に比べ9億3960万円減の18億5050万円を計上しています。



柳川の未来を担う市職員の前期試験を実施

愛する柳川のまちづくりに参加したい人を募集 申し込みは5月9日まで

来年4月に採用予定の市職員を募集します。これまで教養試験や事務能力診断検査、性格適正検査を実施してきた市職員採用試験。さらに幅広く人材を募集するため、今回は従来の試験や検査の代わりに民間企業で広く使われているSPI（能力試験）を実施します。民間企業への就職を考えている人も受験しやすい試験なので、奮ってご応募ください。受験資格や1次試験の内容は下表のとおりです。場合によっては、試験の日時などが変更になることがあります。最新の情報は市公式サイトで確認してください。

- 申込方法** 市公式サイトから電子申請で申し込み。試験案内は、市人事秘書課（柳川庁舎）や大和・三橋庁舎市民サービス課で配布
- 申込期間** 4月1日（火）～5月9日（金）



- 1次試験日、会場** 5月25日（日）、水の郷
- 【問】市人事秘書課人事係（☎77・8403）

試験区分	採用予定数	受験資格
一般行政事務 SPI（大学卒業程度）	5人	平成8年4月2日～平成16年4月1日生まれの人

国勢調査2025 今年度は5年に1度の国勢調査の年 皆さん調査にご協力をお願いします

第4回 簡単に便利なウェブ回答がおすすめ

【問】市企画課企画係
（☎77・8423）

9月から10月にかけて国勢調査の調査員が皆さんの自宅を訪問して調査票を配布します。調査員は総務大臣が任命した非常勤の国家公務員。安心して調査にご協力ください。回答はインターネットを使ったウェブ回答が簡単で便利です。スマートフォンを持っている人は、ウェブ回答をおすすめします。調査票（紙）で回答する人は、提出日時を調査員に伝えましょう。提出日時に調査員が再度訪問し、調査票を回収します。

調査票での回答	ウェブ回答	おススメ
調査票回収の日程調整が必要	調査員訪問	調査票回収の日程調整不要
用紙に記入	調査票記入	スマートフォンやパソコンで入力
手渡しで調査員へ提出	調査票提出	ウェブで回答



▶**募集人数**＝300人程度 ▶**応募資格**＝8月時点で20歳以上で責任をもって調査事務をでき、秘密を守ることができる人 ▶**任期**＝8月下旬から10月下旬 ▶**報酬**（前回調査の実績額）＝1調査区（約40～70世帯）3万5000円程度 ▶**応募方法**＝専用フォームから申し込むか、市企画課へ直接申し込み



国勢調査2025キャンペーンサイト

<https://www.kokusei2025.go.jp/>

国勢調査2025



骨格予算の中で特徴的な事業を紹介

今回の当初予算は、市長選挙を控えた骨格予算のため、政策性の高い事業は計上していません。ここでは、その中でも特徴的な事業を紹介します。

- 柳川庁舎増築事業** 9億1627万円
老朽化した大和庁舎の機能を集約するために、来年度にかけて柳川庁舎西側に増築庁舎を整備します。
- 消防通信指令システム更新整備事業** 4億6392万円
7消防本部で共同運用する通信指令システム機器を更新して、機能強化を図ります。
- 市民体育館空調設備等整備事業** 3億9004万円

市民体育館のメインとサブアリーナに空調設備を導入し、耐震化なども実施します（詳細は11ページ参照）。

- 漁協共同利用施設整備事業補助金** 9419万円
漁協などが行う水産振興対策事業に、国や県と併せて市が補助金を交付して水産業の振興を図ります。

- 保育所等給食支援事業** 3045万円
市内の保育所などに給食材料費の高騰分を毎月助成して、保護者負担の軽減を図ります。

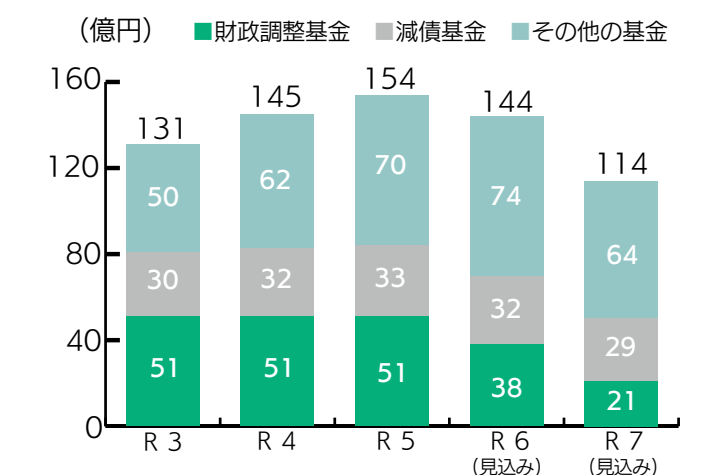
- がんばる運送事業者支援事業** 1307万円
燃油価格高騰の影響を受けている市内の運送事業者に対象車両1台につき2万円の支援金を給付します。

特別会計

特別会計は、特定の事業のために、特定の歳入、歳出を一般会計とは区別して経理する会計です。市には2つの特別会計と2つの企業会計があり、それぞれの会計の歳入歳出予算額（1万円未満四捨五入）は次のとおりです。

特別会計	予算額
国民健康保険特別会計	75億6641万円
後期高齢者医療特別会計	13億8270万円
水道事業会計 【企業会計】	収益的収入 14億996万円 収益的支出 13億5399万円 資本的収入 3億6827万円 資本的支出 7億6420万円
下水道事業会計 【企業会計】	収益的収入 7億8355万円 収益的支出 7億6928万円 資本的収入 8億5372万円 資本的支出 9億8656万円

基金の推移（一般会計）



市債残高の推移（一般会計）

